

診療情報を利用した臨床研究について

平塚共済病院 外科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究対象者にあたると思われる方の中で、ご質問のある場合、またはこの研究に診療情報を使ってほしくないとお思いになりましたら、遠慮なく下記問い合わせ先までご連絡下さい。なお、登録を拒否されたことで、日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

(1) 研究概要について

直腸癌検体 CRM 評価のための新しい切り出し方法（準 MERCURY 法、部分環状切開法）導入に関する多施設共同研究

研究期間： 2021 年 3 月 1 日 ～ 2026 年 2 月 31 日

実施責任者：平塚共済病院 外科 谷 和行

(2) 対象となる方

当院で手術を受ける進行直腸癌の方のうち、腫瘍下縁が腹膜翻転部以下にかかる方。

(3) 研究の意義・目的

直腸癌の摘出した臓器の調べ方についての研究です。欧米では腫瘍と手術によって切り取った面との距離（circumferential resection margin: CRM）が重要視され、計測されていますが、日本ではまだ CRM が一般的に計測されていません。CRM を計測できる方法（準 MERCURY 法もしくは部分環状切開法）は日本で今まで行われてきた方法と比べて腸間膜の処理方法が違うため、その中に含まれるリンパ節の評価に差が生じる可能性があります。その可能性を探るため、今回「直腸癌検体 CRM 評価のための新しい切り出し方法（準 MERCURY 法、部分環状切開法）導入に関する多施設共同研究」を行うこととなりました。

(4) 研究の方法

当院で下部直腸癌の手術を行った方の摘出臓器（検体）を CRM の計測ができる方法（準 MERCURY 法もしくは部分環状切開法）で切り出し、病理組織学的診断を行い、リンパ節の検索個数などについて調査・検討を行います。

(5) 個人情報の保護・研究成果の公表について

患者様の個人情報については厳重に管理を行い、他の施設とデータを統合する際や学会・学術雑誌等で公表する際には、匿名化や暗号化などで個人が特定されないようにしたうえで使用いたします。

(6) 費用について

患者様にご負担いただく費用はありません。

(7) 問い合わせ等の連絡先

平塚共済病院 外科 沼田 幸司／羽鳥 慎祐

(対応可能時間：平日 9時～17時)

電話：0463-32-1950 (代表)